

ボランティア向け 災害ごみ処理ハンドブック 【概要版】

令和5年6月

ボランティア活動への
ご参加ありがとうございます。

みなさまのご支援は
被災された方が日常を取り戻す
一歩につながっています。

被災地の早期復旧・復興に向けて、
ご協力をお願いします。



災害ごみ処理の流れと留意点

1. 災害ごみ処理全般

- ✓ 体調管理に留意するほか、地震の場合は、応急危険度判定の結果や余震に注意し、自分自身の身を守ることを忘れないでください。
- ✓ 汚れたり壊れていても、すべて災害ごみとは限らず、被災された方にとっては思い出のつまった大切な品かもしれません。
被災された方に、どのように対応するか必ず確認し、その意向に沿って行動しましょう。
- ✓ 重量物の運搬や車両への積載・荷下ろしは、無理をせず、2人以上で対応しましょう。
- ✓ 災害ごみには、ガラスや刃物などの鋭利な物も含まれます。ごみの散乱状況や、家屋の破損状況によって、事故・怪我の懸念があることに留意し、必要な装備を事前に用意することとあわせて、作業にあたっては、安全に十分注意しましょう。

2. 被災家屋からの搬出作業

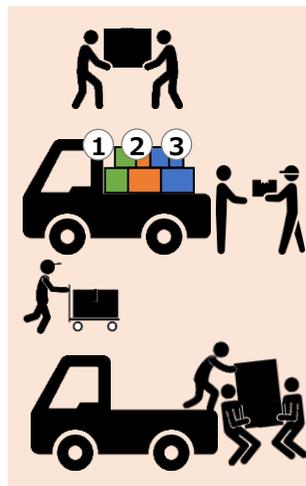
- ✓ 作業開始前にごみの移動場所や経路、周囲を確認。
- ✓ 家の前のスペースやごみの量を考慮して、車両等の通行に支障が及ばないように置く。
- ✓ 空いたスペースがある場合には、地域で話し合っ、保管ルールを決める。
- ✓ 災害ごみと、生ごみなどの生活ごみが混ざらないよう、種類毎に分別。
- ✓ 生活ごみの搬出等を依頼された場合は、定められた一次仮置場への搬出に協力。
- ✓ 危険物・有害物は別に収集します。内容物が分かるようマジック等で袋等に名称の記載をお願いします。

被災家屋



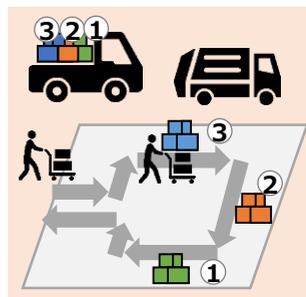
3. 車両等への積み込み・運搬作業

- ✓荷下ろしの順序を考慮して、一次仮置場で荷下ろしが早いものを手前に積み込む。
- ✓荷崩れや積み込み過ぎに注意。
- ✓突起物や長尺物は布で包むなど、取扱いに注意。
- ✓渋滞時は、追突等に注意。



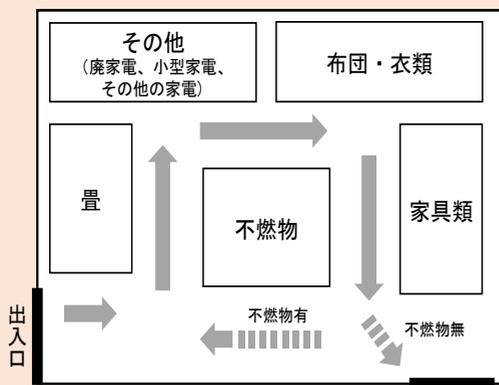
4. 一次仮置場での荷下ろし作業

- ✓一次仮置場では、ルールを守って分別をする。
- ✓一次仮置場では、重機やダンプトラックの通行に注意。
- *有害物や危険物は、発火や破裂等の恐れがあるため、持ち込みしないでください。



※①～③の番号は
トラックの積載順

一次仮置場のレイアウトイメージ



一次仮置場のレイアウトは、被災状況や場所によって異なりますので、発災後にお知らせします。

※災害状況によっては、一次仮置場を開設できない場合もあります。

災害ごみの種類

- ✓以下は、災害ごみの種類の一例です。参考にしてください。
 - ✓被災された方のお話を聞き、災害ごみと大切なものを分けてください。
 - ✓電池、ガスボンベ、スプレー缶、ライター、灯油、バッテリー等は、危険物として別に収集します。内容物が分かるようマジック等で袋等に名称の記載をお願いします。
- なお、実際の分別方法は、災害の状況等により異なる場合があります。

可燃物



衣類、紙、段ボール、木製家具など

生ごみなどはいれ
ないでください。家
具のガラスはガラス
に類してください。

プラスチック製品、
衣装ケース、おもちゃ
箱など



金属くず



自転車、スチール製
の棚、台所用品など

スプレー缶はこの
分類には入れず、
危険物として分
別してください。

家電4品目、PC



家電4品目
(テレビ、冷蔵庫、
洗濯機、エアコン)

悪臭・害虫発生の原因となるので、
冷蔵庫内の物は出してください。
冷蔵庫、洗濯機、テレビ、エアコン
は平置きが基本。

PC



その他家電・小型家電

電子レンジ、炊飯器、蛍光灯、ゲーム
機器、ファンヒーター、石油ストーブ等

ファンヒーター、石油ストーブの中の
灯油は抜いてください。電池は外し
てください。灯油や電池は危険物と
して分別してください。



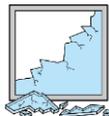
布団、畳など

布団などの寝具類、
畳、カーペットなど



発火防止のため、畳は積み
上げすぎないよう（目安は2
m程度まで）にしましょう。

ガラス、陶器類



ガラス、
陶器類など



ジュース・酒などの
液体、生ものなどの
中身はあらかじめ
捨ててください。

土砂



土砂

水害時に出る床上の土砂は場所
を決めてまとめて置いてください。

災害時のごみについて、HP等で情報を発信する場合があります

門真市



門真市 Twitter



門真市ホームページ

門真市公式Twitter



門真市LINE
QRコード